

フィリピン人医学生とカフェ・トーク

CDU ESL CENTER の魅力の一つであるフィリピン人医学生との共同生活。同じ寮に約 200 名のフィリピン人医学生が共同生活をしています。フィリピンで代表する医科大「Cebu Doctors' University」のフィリピン人医学生は優秀であり、富裕層の生徒であるため、身分もしっかりしています。中庭やカフェでフィリピン人医学生の多くがお友達とお話をしたり、インターネットをしたり、大学の課題をしたりと夜 23 時くらいまで、毎夜自由な時間を過ごしています。

積極的に行動ができる ESL 生徒は自分からお話をして、英語の練習、異文化交流などを通して、お友達を作っています。フィリピン人医学生はとてもフレンドリーです。

ちょっと自分からは不安！？できるかな！？そんな ESL 生徒のために、

毎週 1 回学校が主催する「カフェ・トーク」のアクティビティーがあります。

こちらは、学校が用意するスナックやドリンクを飲食しながら、気軽にフィリピン人医学生と会話を楽しみ、異文化交流する時間を設けています。

フィリピン人医学生だけでなく、同じ ESL の他国の生徒とも英会話を楽しみ、異文化交流ができます。



参加者はESL生徒5~10人前後、同じくフィリピン人医学生も5~10人前後。飲食を提供することで気軽にお話ができる雰囲気を作っています。会話内容は、自己紹介、趣味、旅行、グルメ、音楽、文化など、お友達とお話する内容は自由です。日本人スタッフが同席し管理していますが学校主導で行いません。時に会話が盛り上がっていない場合に、お題を出したりゲームなどを提供しています。(主に毎週土曜日の11時から行っています。)